

1 対応方針

- (1) 幼小中高特の全校種で特別支援教育が実施されていることから、学校種毎の特別支援学校教諭免許状（以下、特支免許状という。）の保有率の向上を図る。

※ 令和3年3月16日付け2初特支第49号「令和2年度特別支援学校教員の特別支援学校教諭等免許状保有状況等調査の結果について（送付）」から抜粋

- ・ **特別支援学校教員**においては本来、特別支援学校教諭等免許状を保有すべきところとされ、令和3年1月の中教審答申『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」においても、あらためて「概ね全ての特別支援学校の教員が免許状を取得することを目指して取り組むことが必要である」とされたところである。
- ・ **小中の特別支援学級担当教員、小中高の通級による指導担当教員、小中高の特別支援教育コーディネーター**についても、専門性の向上に資する各種研修の受講機会の拡大、特別支援学校教諭等免許状取得奨励の努力義務依頼がある。
- ・ 発達障害の可能性のある児童生徒の多くが**通常の学級**に在籍している**小中高などの教員**についても、特別支援学校教諭等免許状取得のための科目（例：特別支援教育の基礎理論、LD等教育）を受講する等積極的な研修の受講機会拡大の努力義務依頼がある。

- (2) 教員の採用計画及び採用後の人事管理、サービス管理、人材育成の観点から、次のとおり関係部署等が連携する。

- ① 県立学校については、学校人事課と県立学校教育課が連携する。
- ② 市町村立学校等については、学校人事課と義務教育課、各教育事務所、各市町村及び県立学校教育課が連携する。

2 現状と課題

- 特別支援学校においては、新規採用者や他校種からの異動者の中に特支免許状を保有していない教員がおり、専門性を担保する観点から、採用時・異動時からの勤務校種領域の特支免許状の計画的な保有率向上が求められている。
- 幼小中高等学校においては、小中の特別支援学級担当教員、小中高の通級による指導担当教員、幼小中高の特別支援教育コーディネーターについて、専門性の向上が課題であり、特支免許状の保有率向上が求められている。

- (1) 特別支援学校

- ① 【I段階】基礎免許状（幼小中高等学校教諭免許状）のみ保有者が一定数在職しており、特別支援学校の学校種・教育部門に対応した特別支援教育領域毎の特支免許状（二種）保有率の向上が必要。

- ② 【Ⅱ段階】特支免許状（二種・一種・専修）の一部領域保有者が一定数在職しており、全領域保有率の向上が必要。
- ③ 【Ⅲ段階】特支免許状（二種）保有者が一定数在職しており、特支免許状（一種）保有率の向上が必要。

教育職員免許法 第9条の5

（二種免許状を有する者の一種免許状の取得に係る努力義務）

教育職員で、その有する相当の免許状（括弧内略）が二種免許状であるものは、相当の一種免許状の授与を受けるように努めなければならない。

（2）高等学校

- ① 特別支援教育（通級による指導、コーディネーター等）担当教員等の特支免許状（二種）保有率の向上が必要。
※ 通級による指導担当教員は障害種別等に応じた領域等の取得又は特別支援教育の基礎理論、重複障害・LD等教育等の科目受講など。
- ② 特支免許状（二種・一種）一部領域保有者が一定数在職しており、特別支援学校に準じて全領域保有率の向上が必要。

（3）小中学校

- ① 特別支援教育（特別支援学級、通級による指導、コーディネーター等）担当教員等の特支免許状（二種）保有率の向上が必要。
※ 特別支援学級担当教員は学級種別及び通級による指導担当教員は障害種別等に応じた領域等の取得又は特別支援教育の基礎理論、重複障害・LD等教育等の科目受講など。
- ② 特支免許状（二種・一種）一部領域保有者が一定数在職しており、特別支援学校に準じて全領域保有率の向上が必要。

（4）幼稚園等

- ① 特別支援教育（コーディネーター等）担当教員等の特支免許状（二種）保有率の向上が必要。

3 校種毎の目標（令和13年度）

※ 保有率は県の計画等に表記予定

（1）特別支援学校（全教員）

- ① 保有率：100%（令和13年度）<79.0%（令和2年度）>
- ② 目標：【Ⅰ段階】当該障害種領域の免許状（二種）保有者の増、【Ⅱ段階】全領域免許状保有者の増、【Ⅲ段階】上級免許状（一種・専修）保有者の増

（2）小学校・中学校（特別支援学級・通級による指導担当教員・コーディネーター等）

- ① 保有率：60.0%以上（令和13年度）<37.1%（令和2年度）>【特学担任】
- ② 目標：特別支援教育（特別支援学級・通級による指導・コーディネーター等）担当教員の免許状（二種）保有者の増

（3）幼稚園等・高等学校（コーディネーター・通級による指導担当教員等）

- ① 目標：特別支援教育（コーディネーター・通級による指導等）担当教員の免許状（二種）保有者の増

4 免許状取得方法に係る広報 <別添案内資料等参照>

※ 以下の方法を複数活用して、通年で早期に必要な単位を修得することが可能

- (1) 沖縄県教委主催免許法認定講習：特支二種（視覚・聴覚・知的・肢体・病弱）
- (2) 国立特別支援教育総合研究所免許法認定通信教育：特支一種・二種（視覚・聴覚）
- (3) 国立大学免許法認定通信教育等：特支一種・二種（視覚・聴覚・知的・肢体・病弱）
- (4) 放送大学：特支二種（知的・肢体）
 - ① 最短6か月で取得可能（幼小中高の教諭免許状取得後、臨任含む教員経験3年以上）
 - ② 公立学校共済組合員の入学料半額割引
- (5) 大学等通信教育：特支専修・一種・二種（知的・肢体・病弱）
- (6) 教職大学院等への現職派遣：特支専修（知的・肢体・病弱） など

5 校種毎の具体的対応策

- (1) 特別支援学校
 - ① 未保有者の免許取得（校種・教育部門に応じた領域及び他領域）推進
 - ② 単位修得済者で免許未申請者の免許申請・取得推進
 - ③ 免許取得者で履歴事項追加届未提出者の追加届提出推進
 - ④ 一部領域保有者の全領域取得推進
 - ⑤ 免許状（二種・一種）保有者の上級免許状（一種・専修）取得推進
 - ⑥ 免許取得者の高等学校への校種間異動推進
- (2) 高等学校
 - ① 特別支援学校校種間異動希望教員の異動前免許取得推進
 - ② 特別支援教育（通級による指導、コーディネーター等）担当教員の免許取得推進
 - ③ 単位修得済者で免許未申請者の免許申請・取得推進
 - ④ 免許取得者で履歴事項追加届未提出者の追加届提出推進
 - ⑤ 希望者の免許取得推進
- (3) 小中学校
 - ① 特別支援学校計画交流異動希望教員の異動前免許取得推進
 - ② 特別支援教育（特別支援学級、通級による指導、コーディネーター等）担当教員の免許取得推進
 - ③ 単位修得済者で免許未申請者の免許申請・取得推進
 - ④ 免許取得者で履歴事項追加届未提出者の追加届提出推進
 - ⑤ 希望者の免許取得推進
- (4) 幼稚園等（市町村への協力依頼）
 - ① 特別支援教育（コーディネーター等）担当教員の免許取得推進
 - ② 免許状取得方法に係る広報<案内資料等参照>の周知
 - ③ 単位修得済者で免許未申請者の免許申請・取得推進
 - ④ 免許取得者で履歴事項追加届未提出者の追加届提出推進
 - ⑤ 希望者の免許取得推進

6 免許状取得後の各教員の対応

- (1) 免許状取得はあくまで教職における出発点であることを踏まえ、各種の専門性向上を図る。
- (2) 現職研修の深化を含め、更なる自己研鑽を行う。

7 免許状申請に係る対応等の一例

- (1) 特支二種免許状（一領域以上）保有者 → 他領域の追加申請可能
- (2) 旧養学二種・盲二種・聾二種免許状保有者 → 特支二種免許状に書換申請・受理後、他領域の専門単位のための修得で追加申請可能（特支二種免許状の基礎資格として対応可能<旧養学二種 = 特支二種（知的・肢体・病弱領域）、盲二種 = 特支二種（視覚領域）、聾二種 = 特支二種（聴覚領域）>）
- (3) 特支一種・専修免許状（旧養学・盲・聾の一種・専修含む）保有者 → 特支二種免許状取得の場合は必要単位を修得後申請（特支二種免許状の基礎資格として対応不可）

8 沖縄県教員候補者選考試験の採用選考段階における対応

- (1) 特別支援学校の教員選考においては、特支免許状保有者の採用に努める。
- (2) 特別支援学校以外の学校においても、特別支援教育に関する専門性の向上が求められていることを踏まえ、特支免許状の保有状況に応じた選考制度の構築に努める。

9 県立特別支援学校教員のうち特支免許状未保有教員の対応

- (1) 管理者は、所属職員の勤務校種（教育部門）に係る免許状保有率の向上、保護者や外部等に対する説明責任を有していることを踏まえ、特支免許状取得に向けた教員への周知や早急な取り組みを推進・支援する。（沖縄県「特別支援学校免許状保有率向上」に向けた取組状況チェックリストの活用）
- (2) 管理者は、県教委主催免許法認定講習以外に単位・免許取得手段が年間をとおして複数あることを教員に周知する。
- (3) 管理者は、特支免許状未保有教員の名簿一覧を作成し、修得単位数等について把握し教員本人と確認する。
- (4) 教員は、管理者と調整しながら年間を通じた単位履修計画を策定して取り組むなど、免許状取得に向け速やかな対策を行う。

【県教委主催免許法認定講習】

通常は、教員任用前に個人が受益者負担において大学で履修する単位等の修得について、現職教員を対象に修得を促進するための行政サービスの一環

10 県立特別支援学校教員採用後のフォローアップ等

特別支援学校採用者で、特支免許状未保有者については、特支免許状の取得計画について確認を行う。

特別支援学校教諭免許状保有率向上に係る具体的対応策一覧

沖縄県教育委員会

| | 幼稚園等 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 特別支援学校 |
|---------------------------|---|---|--|---|--------|
| 1 対応方針 | ①(1) 幼小中高特の全校種で特別支援教育が実施されていることから、学校種毎の特別支援学校教諭免許状(以下、特支免許状という。)の保有率の向上を図る。 ②教員の採用計画及び採用後の人事管理、服務管理、人材育成の観点から、次のとおり関係部署等が連携する。 ・学校人事課と義務教育課、各教育事務所、各市町村及び県立学校教育課が連携する。 | | | | |
| 2 現状と課題 | ○ 幼小中高等学校においては、小中の特別支援学級担当教員、小中高の通級による指導担当教員、幼小中高の特別支援教育コーディネーターについて、専門性の向上が課題であり、特支免許状の保有率向上が求められている。 | | ○ 特別支援学校においては、新規採用者や他校種からの異動者の中に特支免許状を保有していない教員がおり、専門性を担保する観点から、採用時・異動時からの勤務校種領域の特支免許状の計画的な保有率向上が求められている。 | | |
| | ①特別支援教育(コーディネーター等)担当教員等の特支免許状(二種)保有率の向上が必要。 | ①特別支援教育(特別支援学級、通級による指導、コーディネーター等)担当教員等の特支免許状(二種)保有率の向上が必要。 ※ 特別支援学級担当教員は学級種別及び通級による指導担当教員は障害種別等に応じた領域等の取得又は特別支援教育の基礎理論、重複障害・LD等教育等の科目受講など。 | ① 特別支援教育(通級による指導、コーディネーター等)担当教員等の特支免許状(二種)保有率の向上が必要。 ※ 通級による指導担当教員は障害種別等に応じた領域等の取得又は特別支援教育の基礎理論、重複障害・LD等教育等の科目受講など。 | ①【Ⅰ段階】基礎免許状(幼小中高等学校教諭免許状)のみ保有者が一定数在職しており、特別支援学校の学級種・教育部門に対応した特別支援教育領域毎の特支免許状(二種)保有率の向上が必要。 ②【Ⅱ段階】特支免許状(二種・一種・専修)の一部領域保有者が一定数在職しており、全領域保有率の向上が必要。 ③【Ⅲ段階】特支免許状(二種)保有者が一定数在職しており、特支免許状(一種)保有率の向上が必要。 | |
| 3 校種毎の目標(令和13年度) | ① 目標:特別支援教育(コーディネーター・)担当教員の免許状(二種)保有者の増 | ① 保有率:60.0%以上(令和13年度)<37.1%(令和2年度)>【特学担任】 ② 目標:特別支援教育(特別支援学級・通級による指導・コーディネーター等)担当教員の免許状(二種)保有者の増 | ① 目標:特別支援教育(コーディネーター・通級による指導等)担当教員の免許状(二種)保有者の増 | ① 保有率:100%(令和13年度)、79.0%(令和2年度) ② 目標:【Ⅰ段階】当該障害種領域の免許状(二種)保有者の増、【Ⅱ段階】全領域免許状保有者の増、【Ⅲ段階】上級免許状(一種・専修)保有者の増 | |
| 4 免許状取得方法に係る広報<別添案内資料等参照> | ※ 以下の方法を複数活用して、通年で早期に必要な単位を修得することが可能 (1) 沖縄県教委主催免許法認定講習:特支二種(視覚・聴覚・知的・肢体・病弱) (2) 国立特別支援教育総合研究所免許法認定通信教育:特支一種・二種(視覚・聴覚) (3) 国立大学免許法認定通信教育等:特支一種・二種(視覚・聴覚・知的・肢体・病弱) (4) 放送大学:特支二種(知的・肢体):① 最短6か月で取得可能(幼小中高の教諭免許状取得後、臨任含む教員経験3年以上)、② 公立学校共済組合員の入学料半額割引 (5) 大学等通信教育:特支専修・一種・二種(知的・肢体・病弱) (6) 教職大学院等への現職派遣:特支専修(知的・肢体・病弱) など | | | | |

| | 幼稚園等 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 特別支援学校 |
|--|---|---|-----|---|--|
| 5 校種毎の 具体的対応策 | ①特別支援教育(コーディネーター等)担当教員の免許取得推進 ②免許状取得方法に係る広報<案内資料等参照>の周知 | ①特別支援学校計画交流異動希望教員の異動前免許取得推進 ②特別支援教育(特別支援学級、通級による指導、コーディネーター等)担当教員の免許取得推進 | | ①特別支援学校校種間異動希望教員の異動前免許取得推進 ②特別支援教育(通級による指導、コーディネーター等)担当教員の免許取得推進 | ①未保有者の免許取得(校種・教育部門に応じた領域及び他領域)推進 ②単位修得済者で免許未申請者の免許申請・取得推進 ③免許取得者で履歴事項追加届未提出者の追加届提出推進 ④一部領域保有者の全領域取得推進 ⑤免許状(二種・一種)保有者の上級免許状(一種・専修)取得推進 ⑥免許取得者の高等学校への校種間異動推進 |
| | ③単位修得済者で免許未申請者の免許申請・取得推進 ④免許取得者で履歴事項追加届未提出者の追加届提出推進 ⑤希望者の免許取得推進 | | | | |
| 6 免許状取得後の 各教員の対応 | ①免許状取得はあくまで教職における出発点であることを踏まえ、各種の専門性向上を図る。 ②現職研修の深化を含め、更なる自己研鑽を行う。 | | | | |
| 7 免許状申請に係 る対応等の一例 | ①特支二種免許状(一領域以上)保有者 → 他領域の追加申請可能 ②旧養学二種・盲二種・聾二種免許状保有者 → 特支二種免許状に書換申請・受理後、他領域の専門単位のみでの修得で追加申請可能(特支二種免許状の基礎資格として対応可能<旧養学二種 = 特支二種(知的・肢体・病弱領域)、盲二種 = 特支二種(視覚領域)、聾二種 = 特支二種(聴覚領域)>) ③特支一種・専修免許状(旧養学・盲・聾の一種・専修含む)保有者 → 特支二種免許状取得の場合は必要単位を修得後申請(特支二種免許状の基礎資格として対応不可) | | | | |
| 8 県採用選考段階 における対応 | | ・特別支援学校以外の学校においても、特別支援教育に関する専門性の向上が求められていることを踏まえ、特支免許状の保有状況に応じた選考制度の構築に努める。 | | | ・特別支援学校の教員選考においては、特支免許状保有者の採用に努める。 |
| 9 県立特別支援学 校教員のうち特支 免許状未所持教員 の対応 | / | | | | (1) 管理者は、所属職員の勤務校種(教育部門)に係る免許状保有率の向上、保護者や外部等に対する説明責任を有していることを踏まえ、特支免許状取得に向けた教員への周知や早急な取り組みを推進・支援する。(沖縄県「特別支援学校免許状保有率向上」に向けた取組状況チェックリストの活用) (2) 管理者は、県教委主催免許法認定講習以外に単位・免許取得手段が年間をとおして複数あることを教員に周知する。 (3) 管理者は、特支免許状未保有教員の名簿一覧を作成し、修得単位数等について把握し教員本人と確認する。 (4) 教員は、管理者と調整しながら年間を通じた単位履修計画を策定して取り組むなど、免許状取得に向け速やかな対策を行う。 |
| 10 県立特別支援 学校教員採用後の フォローアップ等 | / | | | | ・特別支援学校採用者で、特支免許状未保有者については、特支免許状の取得計画について確認を行う。 |

<別添案内資料等>


【留意事項】資料は参考のための過去情報です。最新情報を御確認ください。


4 免許状取得方法に係る広報 <別添案内資料等>

※ 以下の方法を複数活用して、通年で早期に必要な単位を修得することが可能

- | | | |
|-----|--|----|
| (1) | 沖縄県教委主催免許法認定講習：特支二種（視覚・聴覚・知的・肢体・病弱） | |
| (2) | 国立特別支援教育総合研究所免許法認定通信教育：特支一種・二種（視覚・聴覚） | 1 |
| (3) | 国立大学免許法認定通信教育等：特支一種・二種（視覚・聴覚・知的・肢体・病弱） | 5 |
| (4) | 放送大学：特支二種（知的・肢体） | 7 |
| | ① 最短6か月で取得可能（幼小中高の教諭免許状取得後、臨任含む教員経験3年以上） | |
| | ② 公立学校共済組合員の入学金半額割引 | |
| (5) | 大学等通信教育：特支専修・一種・二種（知的・肢体・病弱） | 13 |
| (6) | 教職大学院等への現職派遣：特支専修（知的・肢体・病弱） | 15 |



 **受講者の方
はこちら**

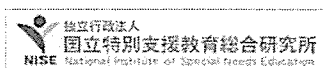
 **受講ご希望
の方はこちら**

問い合わせ先

独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所
免許法認定通信教育オフィス

〒239-8585
神奈川県横浜須賀野比5-1-1
E-mail: v-tsushin@nise.go.jp
お問い合わせはメールにてお願いしま
す。

※介護等体験の代替措置に関してはごち
らのメールアドレスをお願いします。
免許法認定通信教育第2オフィス
E-mail: daitai2021@nise.go.jp



■ 科目の状況

<免許法認定通信教育>

視覚障害教育領域 <教育課程及び指導法に関する科目>

令和3年度後期開講

【開講中】

受講申込期間

令和3年8月23日(月)～令和3年9月24日(金)

講習期間

令和3年10月4日(月)～令和4年1月14日(金)

単位認定試験

令和4年2月6日(日)

聴覚障害教育領域 <教育課程及び指導法に関する科目>

令和3年度後期開講

【開講中】

受講申込期間

令和3年8月23日(月)～令和3年9月24日(金)

講習期間

令和3年10月4日(月)～令和4年1月14日(金)

単位認定試験

令和4年2月6日(日)

<介護等体験の代替措置>

視覚障害教育領域 <教育課程及び指導法に関する科目>

聴覚障害教育領域 <教育課程及び指導法に関する科目>

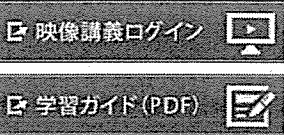
令和3年度後期開講

【募集中】

受講申込期間

令和3年9月21日(火)～令和3年10月22日(水)

- 🏠 トップページ
- 📢 お知らせ (受講者向け)
- 📄 免許法認定通信教育の概要
- 📑 シラバス
- 🔗 関連リンク集
- ❓ FAQ (受講者向け)

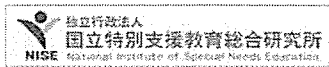


問い合わせ先

独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所
免許法認定通信教育オフィス

〒239-8585
神奈川県横浜須賀野比5-1-1
E-mail: v-tsushin@nise.go.jp
お問い合わせはメールにてお願いします。

※介護等体験の代替措置に関してはこちらのメールアドレスをお願いします。
免許法認定通信教育第2オフィス
E-mail: daitai2021@nise.go.jp



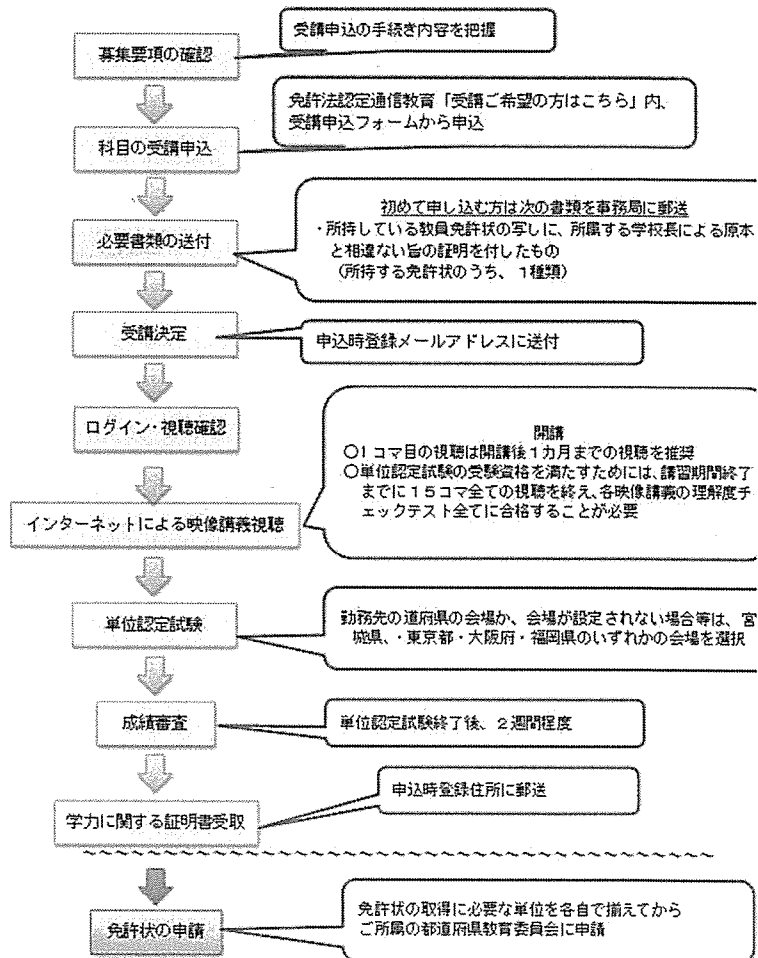
■ 2021年度（令和3年度）NISE免許法認定通信教育の概要

1. 実施スケジュール

令和3年度前期のNISE免許法認定通信教育の受講申込受付期間は4月5日（月）～4月30日（金）で、開講は月10日（月）、単位認定試験は令和3年9月11日（土）となっています。

2. 免許法認定通信教育受講のプロセス

NISE免許法認定通信教育の映像講義は、インターネットによって配信されます。受講から単位認定までの流れは以下のとおりです。



3. 開講科目

(1) 開講科目について

今期の開講科目は、「視覚障害児の教育課程及び指導法」（「視覚障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目」の第2欄に相当）の1科目（1単位）と、「聴覚障害児の教育課程及び指導法」（「聴覚障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目」の第2欄に相当）です。具体的な映像講義の成については、シラバスを参照してください。

(2) 今後の開講科目について

視覚障害教育領域及び聴覚障害教育領域の第2欄の科目について順次開講する予定です。ただし、教育施策の動や教育現場のニーズ等により変更する可能性もありますので、予めご了承ください。

| 開講期間 ※ | 開講科目 |
|--------|------|
|--------|------|

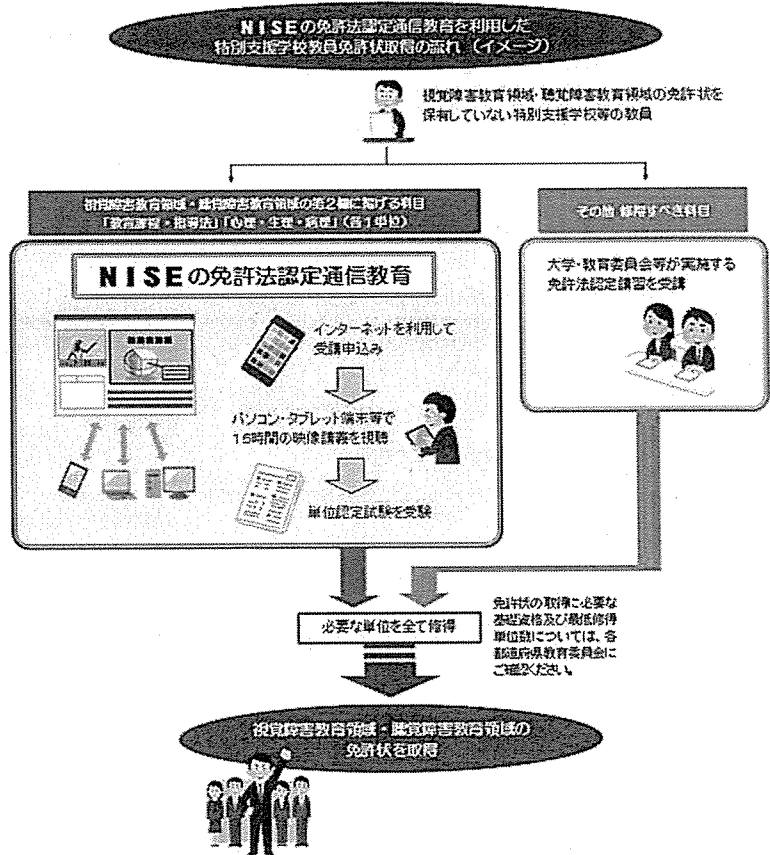
| | | 視覚障害教育領域 | 聴覚障害教育領域 |
|-------------------|----|-----------------|-----------------|
| 2021年度 (令和3年度) | 前期 | 教育課程及び指導法に関する科目 | 教育課程及び指導法に関する科目 |
| | 後期 | 教育課程及び指導法に関する科目 | 教育課程及び指導法に関する科目 |
| 2022年度 (令和4年度) | 前期 | 心理、生理及び病理に関する科目 | 心理、生理及び病理に関する科目 |
| | 後期 | 心理、生理及び病理に関する科目 | 心理、生理及び病理に関する科目 |

※前期は5月開講、後期は10月開講

4. 特別支援学校教諭免許状取得の流れ

NISE免許法認定通信教育により、特別支援学校教諭の一種又は二種免許状の取得に必要な単位の一部を修得することができます。

ただし、教員免許状は、都道府県の教育委員会が授与するものであり、各都道府県の教育委員会規則で取得に必要な単位を定めるため、本研究所の通信教育で修得できる単位で取得しようとする免許状の必要単位が満たされる否か、また、申請に必要な条件や書類について、あらかじめ所轄の都道府県教育委員会に確認してください。



このページの上



令和3年度

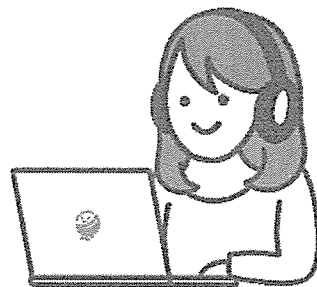
一種・二種免許状

特別支援学校教諭 受講生募集

完全オンラインで

特別支援学校教諭教員免許

取得に対応した単位修得可能！



愛媛大学では、特別支援学校教諭一種・二種免許状の取得に必要な単位の修得を目的とした講習を開講いたします。受講方法も簡単！インターネットを利用できる環境さえあれば、どなたでも受講いただけます。ぜひこの機会に受講をご検討ください。

申込期限

令和3年 8月13日

▶ 講習日程や科目等については、裏面へ

申込方法

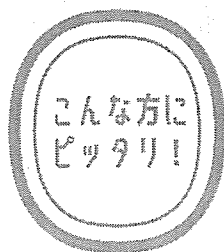
下記申込フォームへの入力

<https://forms.gle/CY8xxdBu2eTBGSkx9>

Web入力

受講料

1科目 5,000円 + 入学金 (10,000円 + システム使用料 5,000円)
(テキスト別)



- 特別支援学校で基礎免許状で授業を行っているが専門免許を取得したい！
- 特別支援学校教諭二種免許状をもっていて一種免許状を取得したい！
- 幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び中等教育学校の現職教員で特別支援学校教諭二種免許状を取得したい！
- 特別支援学校教諭の免許状をもっていて領域追加をしたい！

お問い合わせ | 愛媛大学免許法認定通信教育事務局 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3

☎ 089-927-9452 (平日10:30~17:30)

✉ eu.ninteikoshu@gmail.com

🌐 <http://ehimeuniv-ninteikoshu.jp/>

CHECK



* 昨年度までは文科省の助成がありましたが、今年度から大学独自の予算となったため、入学金、システム利用料をいただくこととなりました。

詳しくはHPへ！

免許法認定通信教育について

空き時間に
できる!

- 本講習は、オンライン講座サービスgacco®を通じて開講されます。受講者はインターネットでご都合のつく時間帯にgacco®にアクセスし、講義を受けることができます。
- 開講期間中にオンラインでのスクーリングを2回実施します。実施方法はオンライン会議システム(ZOOM等)を用います。
- 成績審査は、動画の視聴状況と課題(確認テスト・レポート)、2回のスクーリングを総合して行います。総合的に審査した結果、合格した方に単位を授与します。



▶ 詳細は表面記載のHPへ

令和3年度 開設科目 (12科目12単位) 文部科学省認定

講習日程

令和3年 9月14日 ~ 12月27日

| No | 講習科目 | 担当者 | 定員 |
|----|--------------------------|----------------------------|------|
| 1 | 特別支援教育概論(第1欄) | 高橋 利恵 中野 広輔 榎木 暢子 | 100名 |
| 2 | 視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援(第2欄) | 苅田 知則 氏間 和仁 | 50名 |
| 3 | 視覚障害者の教育課程と指導法(第2欄) | 苅田 知則 氏間 和仁 | 50名 |
| 4 | 聴覚障害者の心理・生理・病理(第2欄) | 加藤 哲則 鶴田 敦司 | 50名 |
| 5 | 聴覚障害者の教育課程と指導法(第2欄) | 加藤 哲則 鶴田 敦司 | 50名 |
| 6 | 知的障害者教育総論(第2欄) | 小松原 修 榎木 暢子 | 100名 |
| 7 | 肢体不自由者教育総論(第2欄) | 榎木 暢子 船橋 篤彦 | 100名 |
| 8 | 病弱者教育総論(第2欄) | 中野 広輔 榎木 暢子 | 100名 |
| 9 | 障害支援機器を用いた合理的配慮概論(第3欄) | 金森 克浩 大杉 成喜 | 100名 |
| 10 | 発達障害者教育総論(第3欄) | 苅田 知則 中野 広輔 鶴田 敦司 | 100名 |
| 11 | 重複障害者教育総論(第3欄) | 苅田 知則 | 100名 |
| 12 | インクルーシブ教育実践論(第3欄) | 苅田 知則 榎木 暢子 中野 広輔 高橋 利恵 | 100名 |

* 勤務状況や希望する免許状の条件等によって、履修する講座数や免許状発行までの期間は異なります。詳しくは所属先の教育委員会にお問い合わせください。

働きながら
BS放送・インターネット等
を通じて自宅で学べる通信
制大学なので働きながらで
もマイペースに学べます!
全国で約1万3千人の教
員の方が在学しています!

全国どこでも
全国各都道府県57ヶ所に
学習センター等を設置。諸
手続きは最寄りの学習セ
ンターをご活用ください。
(土日も利用可能)

公立学校共済組合員のみなさまへ

放送大学で 学びませんか?

組合員特典で入学科が
半額割引

(本校授業の方も対象となります。)

※インターネットで全15回の放送授業を、いつでも視聴できます。

多彩な分野を網羅!

心理学、教育、福祉、社会、経
済、文化、情報、環境など幅
広い分野を網羅。本学の専
任教員だけでなく全国の国
公私立大学の一流教員・講
師陣が授業を展開します!

費用の節約

学期ごとに登録した科目
数分の授業料を納入す
る方式なので、授業料の
負担が少なく、学びたい
科目だけ学べます!

教養学部

● 6つのコース

生活と福祉 心理と教育 社会と産業 人間と文化
情報 自然と環境

教養学部では多彩な約300科目をご用意しています。
また、興味・関心のある特定の分野を体系的に学びたい方には
「科目群履修認証制度」(放送大学エキスパート)がお勧めです。

全科履修生

学士(教養)の学位取得ができます[4年以上在学] **24,000円 ▶ 12,000円**

選科履修生

希望する科目の履修ができます[1年在学] **9,000円 ▶ 4,500円**

科目履修生

希望する科目の履修ができます[半年在学] **7,000円 ▶ 3,500円**

授業料(教材費込み):1単位 5,500円

※科目には、1単位・2単位のものがあります。※費用等の詳細については学生募集要項をご確認ください。

大学院(修士課程)

大学院生の
16%以上が
教員の方です!

● 7つのプログラム

生活健康科学 人間発達科学 臨床心理学 社会経営科学
人文学 情報学 自然環境科学

職場や生活の場を離れることなく、高度な専門的学識および
知的技能を修得できる大学院教育を提供しています。

修士選科生

希望する科目の履修ができます[1年在学] **18,000円 ▶ 9,000円**

修士科目生

希望する科目の履修ができます[半年在学] **14,000円 ▶ 7,000円**

授業料(教材費込み):1単位 11,000円

※科目には、1単位・2単位・4単位のものがあります。

※修士全科生、博士全科生は割引対象外です。

2021年度10月入学生入学科半額割引のご利用方法

組合員特典のご利用の流れ

1 「放送大学募集要項受付フォーム」

(URL:<https://kouritu.dga.jp/honbu/232/>)から募集要項を請求。

「放送大学募集要項受付フォーム」受付期間

2021年6月14日(月) ▶ 2021年8月15日(日)

※受付期間を過ぎた募集要項請求は受け付けることができませんので、ご注意ください。



2 放送大学からみなさまのもとへ募集要項を送付

お届けには上記1の受付から2週間程度かかります。

3 募集要項に同封された出願票に記入し、 出願専用封筒(共済専用)で放送大学に出願

【出願期間】 第1回募集…6/10～8/31(私書箱必着)

第2回募集…9/1～9/14(私書箱必着)

※出願に関する詳細は募集要項をご確認ください。面接授業(教養学部のみ)の科目登録を
ご希望の場合には7月12日までに出席する必要があります。

※在学生が引き続き共済組合員(組合員特典)で出願する場合、入学期当初から面接
授業の科目登録はできません。

※共済専用出願票・専用封筒で出願されない組合員特典は受けられません。通常の出願
をされた後で組合員特典を利用した出願への変更はできません。

募集要項受付フォーム

「募集要項」の請求方法はインターネットでの請求となります。
(パソコン・スマホに対応)

放送大学募集要項受付フォーム

放送大学の募集要項は「のび」アプリ(iOS)も対応しています。
この申し込み書は公立学校共済組合員の方から申し込みいただけます。
所在地によっては郵送でお送りする場合があります。お申し込みの際は、
募集要項受付期間内(8月15日)までとさせていただきます。

●お申し込み方法

(1) 本フォームに必要事項(※)を正確に入力の上、最後に「確認」ボタンをクリック
してください。

(2) 放送大学から募集要項と出願専用封筒(※)をお送りいたします。なお、出願票に
大学の発行済印字された専用封筒(※)を必ずお送りください。

(3) 募集要項に同封された出願票に必要事項を記入し、出願専用封筒(※)で放送大
学へ送付してください。

●注意事項

(1) 請求書発行後、必ず印刷して提出してください。印刷済みの請求書は受け付けません。
請求書の印刷された後で印刷済みの請求書を利用した出願への変更はできません。
(2) 本申し込み書は印刷済みの場合でも印刷済みの請求書がなかった場合は、出願専用封筒(※)を
お送りしてください。

※印刷済みの請求書

印刷済みの請求書

印刷済みの請求書

放送大学 043-276-5111 (代) www.ouj.ac.jp

※お問い合わせの際には、公立学校共済組合員であることをお伝えください。
※ご応募いただいた個人情報については適切に管理します。

2021年4月作成

放送大学
では

教育関係の科目を多数開設しています

多くの教員の皆様が現職に役立つ科目をマイペースで楽しみながら学ばれています。
入学料が半額になる機会に、ぜひ資料(無料)をご請求いただき、ご検討ください。

教育職員検定 による 教員免許状の取得

放送大学はBS放送・インターネット等を使って学習する大学です。
現職のまま「教員免許状」取得に必要な単位を修得することができます。

放送大学には教職課程がありませんので、
基礎免許状や在職経験の無い方が新たに教員免許状を取得することはできません。
また、都道府県教育委員会により必要な在職年数・修得単位数の扱いが異なる場合があります。
必要な在職年数や修得単位数、放送大学の科目利用の可否等については、
出願・科目登録の前に必ず申請先の都道府県教育委員会へ確認を行ってください。

※それぞれの対応科目は、本学冊子「2021年度 教員免許状及び各種資格について」でご確認ください。

教養学部

例1 特別支援学校教諭二種免許状(知的障害者教育領域、肢体不自由者教育領域)

- ▶ 小・中・高等学校又は幼稚園の教諭の普通免許状を取得後、教員として3年以上在職
- ▶ 放送大学で対応する3~4科目(6~8単位)を修得

例2 栄養教諭二種免許状

- ▶ 栄養士免許を取得後、学校栄養職員として3年以上在職
- ▶ 養護教諭・栄養教諭の教育の基礎的理解に関する科目等6単位 + 栄養に係る教育に関する科目2単位修得

※現に学校栄養職員として勤務している必要があります。

※放送大学で開設していない「栄養教育実習」や「栄養に係る教育に関する科目」等は他大学等で履修する必要があります。

大学院

例3 専修免許状

- ▶ 一種免許状取得後、教員として3年以上在職
- ▶ 最低15単位修得(大学院にて「大学が独自に設定する科目」を履修)
(取得しようとする免許状の種類・教科によっては、放送大学で開設していない科目を他大学等で履修する必要があります。)

公立学校共済組合員の方は、入学料が半額になる特典を受けられます。

ご利用方法は裏面へ

クラス運営での
「困り感」に
対応するために

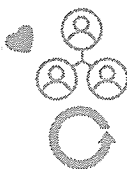
はじめませんか?心理学

放送大学では、心理学に関連する科目を多種多様に開設しており、
所定の単位を修得すれば、認定心理士の資格取得も可能です。



開設
科目
例

- 心理学概論(18)
- 心理と教育へのいざない(18)
- 今日のメンタルヘルス(19)
- 乳幼児・児童の心理臨床(17)
- 発達心理学概論(17)



放送大学を利用した
資格要件取得者

12,300人以上
(2020年度累計)

詳細はこちら

認定心理士資格取得の申請条件
「大学を卒業して学士の学位を取得していること」及び
「大学で心理学に関する科目を36単位以上修得して
いること」となっております。



放送大学 放送大学 文字サイズの変更 小 中 大 文字拡大・色変更・音声読み上げ機能 視覚障がい者の方へ English

企業(調達関係)・学校関係者の方へ 卒業生の方へ 在学生の方へ

サイト内検索 クエリ

特集 放送大学とは 放送大学とは 大学(教養学部) 大学(教養学部) 大学院(文化科学研究科) 大学院(文化科学研究科)

番組表 番組表 施設・機関 施設・機関 学生の声 学生の声 入学案内 入学案内ホーム

別に探す みる資格 け 特

特別支援学校教諭免許状

| | | | |
|-----------------|--------------------|---------|------|
| 上位・他教科・階級校種の免許状 | 特別支援学校教諭免許状 | 栄養教諭免許状 | 司書教諭 |
|-----------------|--------------------|---------|------|

放送大学で毎年延べ15,000人が受講！

「特別支援学校教諭二種免許状」に必要な単位が
最短 **半年(3~4科目受講)**で
修得できます

必要な申請や学習の流れをチェック！

※特別支援学校教諭免許状取得に資する科目受講状況(延べ人数)

放送大学では、現職教員等の方が「教育職員検定(※1)」により特別支援学校教諭の一種・二種免許状(知的障害者教育領域、肢体不自由者教育領域)を取得する場合に必要な科目・単位の一部または全部を修得できます。

※1 教育職員検定とは、各都道府県教育委員会が人物、学力、実務及び身体について検定を行い、教員免許状を授与するものです。すでに教員免許状を有している方が、所定の在職年数を満たすとともに、大学(大学院)において所定の単位を修得することで申請できます。

特別支援学校教諭免許状とは

特別支援学校の教員は、小学校・中学校・高等学校または幼稚園の教員の免許状に加えて、特別支援学校教諭免許状を原則として取得することになっています。

従来、盲学校・聾学校・養護学校ごとに分けられていた教員の免許状が、平成19年に学校教育法等の一部改正によって一本化されました。様々な障害についての基礎的な知識・理解と、特定の障害についての専門性を確保する資格として、大学等における特別支援教育に関する科目の修得状況等に応じて、教授可能な障害の種別を特定し授与されます。

取得するまでの流れ

知的障害者教育領域・肢体不自由者教育領域の二種免許状を取得する場合

必要な条件

- ① 現在、幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれかの普通免許状をお持ちであること
- ② 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校で3年間以上在職していること

入学案内

資料請求(無料)

インターネット出願

電話でのお問い合わせ
043-276-5111
平日/9:15~17:30
受付時間 土曜日/9:15~13:00
14:00~17:30

放送大学の資料は全国の学習センターにもございます。ご案内はこちらから。

放送大学とは

目的別に探す

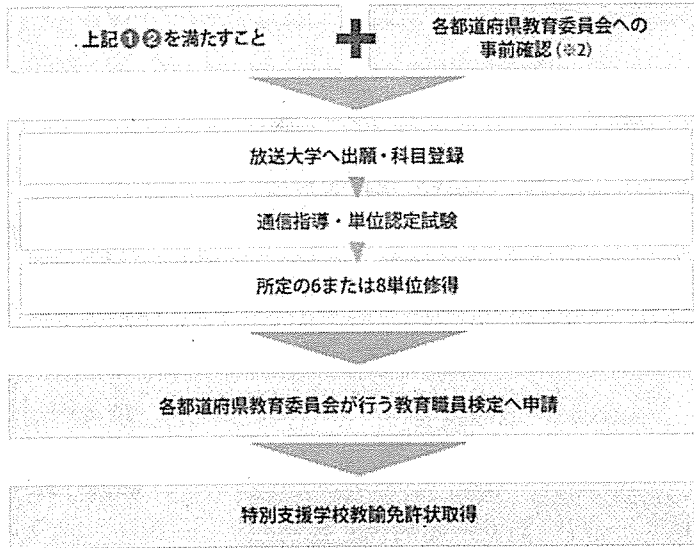
- ① 学位に関係なく、好きな科目だけ履修したい方
- ② 大学を卒業したい方 [学士号取得]
- ③ 大学院を修了したい方 [修士号取得]
- ④ 心理学を学びたい方
- ⑤ キャリアアップしたい方 [現職教員]
- ⑥ キャリアアップしたい方 [看護師、准看護師]
- ⑦ 放送大学で目指せる資格

科目を探す

学生の声

学費(授業料、入学料)

- ③ 放送大学で所定の科目(6または8単位)を修得すること
※ 必要単位については、申請先の都道府県教育委員会にご確認ください。



※2 科目登録する前に、教育職員検定への申請資格の有無や、放送大学で修得する単位の扱い等について、必ず申請先の都道府県教育委員会にご確認ください。

取得条件

| 所要資格 | 受けようとする特別支援学校教諭免許状 | 最低在職年数 | 最低修得単位数 |
|-------------------------------|--------------------|--------|---------|
| 特別支援学校教諭一種免許状 | 専修免許状 | 3年 ※ | 15単位 |
| 特別支援学校教諭二種免許状 | 一種免許状 | 3年 ※ | 6単位 |
| 小学校、中学校、高等学校 又は幼稚園教諭の普通免許状 | 二種免許状 | 3年 | 6単位 |

参考法令<教育職員免許法別表第7(第6条関係)>及び<教育職員免許法施行規則第18条>

グレーで塗りつぶした科目については、放送大学・放送大学大学院では対応科目を開講していません。

※ 最低在職年数については、その授与を受けようとする免許状に定められることとなる特別支援教育領域を担任とする教員として在職した年数です。

特別支援学校教諭免許状は、専修免許状、一種免許状、二種免許状に区分されており、それぞれの取得に必要な基礎資格、単位数等が異なります。

二種免許状を取得する際に利用した科目は、一種免許状の取得には利用できません。また、放送大学では、専修免許状に対応する科目はありません。

教育職員免許法上の最低修得単位数は6単位ですが、科目区分(第1欄～第3欄)において必要な単位数の内訳が都道府県によって異なるため、放送大学の科目のみで教育職員検定により免許状の取得を目指す場合、4科目8単位の履修が必要となる場合があります。

対応科目

| | 科目名 | 中心となる領域 | 含む領域 | 単位数 |
|-----|----------------|---------------------|------|-----|
| 第1欄 | 特別支援教育基礎論('20) | 特別支援教育全般にわたる基礎的科目です | | 2単位 |
| 第2欄 | 知的障害教育総論('20) | 知的障害者 | - | 2単位 |

| | | | | |
|-----|----------------|----------|------------------------------|-----|
| | 肢体不自由児の教育('20) | 肢体不自由者 | - | 2単位 |
| 第3欄 | 特別支援教育総論('19) | 重複・LD等領域 | 視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者 | 2単位 |

必要な単位については必ず事前に申請先の各都道府県教育委員会にご確認ください

参考資料

教員免許状及び各種資格について
諸証明書交付願の様式及び記入例

関連情報

よくあるご質問 (教員に関する資格について)

☑ キャリアアップを目指す現職教員の方へ

資料請求 (無料)
大学案内や授業科目案内を無料で郵送



インターネット出願
インターネットからも出願可能



↑ 通信制大学・大学院TOP



〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11
Tel:043-276-5111 Fax:043-298-4376
いいね! 1.1万

ツイート

特集

放送大学とは
[放送大学で学ぶ6つの魅力](#)
[どんな人が学んでいるの? 学習方法は?](#)
[放送大学の情報通信技術 \(ICT\) 活用](#)
[放送大学大学院で学ぶ6つの魅力](#)
[幼稚園教諭免許特集](#)

大学 (教養学部)
[学長からのメッセージ 6つのコース 学生の種類](#)
[授業科目](#)
[科目群履修認証制度「放送大学エキスパート」](#)
[教員紹介 面接授業 \(スクーリング\)](#)
[入学から単位修得、卒業までの流れ](#)
[年間スケジュール](#)

大学院 (文化科学研究科)
【修士課程】
[学長からのメッセージ 7つのプログラム 学生の種類](#)
[授業科目 教員紹介](#)
[入学から単位修得、修了までの流れ 過去問題一覧](#)
[修士論文の閲覧 学生論文集『Open Forum』](#)

大学院 (文化科学研究科)
【博士後期課程】
[学長からのメッセージ 6つのプログラム 学生の種類](#)
[授業科目 教員紹介](#)
[入学から単位修得、修了までの流れ](#)

番組表
[週間番組表 年間番組表 番組案内ホームページ](#)
[放送授業の視聴方法 受信案内](#)

施設・機関
[学習センター、サテライトスペース 再視聴施設](#)
[放送大学附属図書館 セミナーハウス](#)
[オンライン教育センター](#)

通信制大学・大学院の放送大学 トップへ

学生の声
[資格取得・キャリアアップ](#)
[放送大学研究倫理委員会](#)
[研究費不正使用の防止等について](#)
[研究活動における不正行為の防止等について](#)

入学案内
[障がいに関する学生支援](#)
[放送大学学園規程集](#)
[学園 \(法人\) からのお知らせ](#)

ホーム
特集

[放送大学とは](#)

[大学（教養学部）](#)

[大学院（文化科学研究科）](#)

[番組表](#)

[施設・機関](#)

[学生の声](#)

[入学案内](#)

[通信制大学・大学院の放送大学](#)

[トップへ](#)

[資格取得・キャリアアップ](#)

[研究費不正使用の防止等について](#)

[研究活動における不正行為の](#)

[防止等について](#)

[障がいに関する学生支援](#)

[放送大学学園規程集](#)


[学園（法人）からのお知らせ](#)

いいね! 1.1万 [ツイート](#)

[>関連リンク](#)

[よくあるご質問](#) [お問い合わせ](#) [情報公表](#) [入札情報](#) [学園（法人）情報](#) [採用情報](#) [このサイトについて](#)
[サイトポリシー](#)

© The Open University of Japan, All rights reserved.

 **放送大学**

〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11
Tel:043-276-5111



大学ガイド2021 大学通信教育ガイド

ご希望の通信制大学・短期大学(部)・大学院から
資料を無料で請求できます。詳しくはこちらから！

[2021年10月3日 更新]

| 大学名 | エリア | 学問分野 | 教員免許 | 諸資格 | 受験資格 |
|-----|-----|------|------|-----|------|
|-----|-----|------|------|-----|------|

■大学名一覧

通信制大学
通信制短期大学(部)
通信制大学院

■大学所在地一覧

東日本エリア
中日本エリア
西日本エリア

■学問分野一覧

福祉 文学・歴史 芸術・美術
法律・政治 建築・環境 教育・保育
経済・商業 その他

■取得できる教員免許一覧

幼稚園 小学校 中学校
高等学校 養護学校 特別支援学校
専修免許 特例制度(幼稚園)

■取得できる諸資格一覧

司書 学芸員 保育士
日本語教員(養成課程) 認定心理士
認定絵本士 児童福祉司
看護師養成所専任教員資格 その他

■取得できる受験資格一覧

社会福祉士 精神保健福祉士
1・2級建築士 木造建築士 税理士
インテリアプランナー 公認心理師
社会保険労務士 臨床心理士
フードスペシャリスト その他

(PR)

伝統と実績の玉川大学で
生涯の学びを見つけよう！
教授陣は校長経験者。現場で役立つ実践的な指導

玉川大学 教育学部教育学科
通信教育課程

大学通信教育とは

50年以上の歴史がある文部科学省認可の正規の大学教育です。通学課程と同等の卒業資格や学位、教員免許、諸資格を取得することができます。

- ・大学通信教育とは
- ・学習方法の特色
- ・四つの履修方法
- ・加盟校一覧

合同入学説明会

主催 公益財団法人 私立大学通信教育協会
日程はこちら New

大学名・エリア・学問分野・取得できる教員免許状や各種資格から通信制大学・短期大学(部)・大学院をご案内しています。

大学

大阪芸術大学

7つのアート。さまざまな公的資格を
少ない費用で取得。

環太平洋大学

幼・小に加え、中・高(英語・数学)
教員免許など取得可能

九州保健福祉大学

社会福祉士、認定心理士を養成。
教員免許も取得可

産業能率大学

「実践的な教育」と「学びやすさ」で
約7割の卒業率

聖徳大学

教員免許、保育士、福祉の
資格取得や心理が学べる！

玉川大学

免許・資格が1～2年で取得可
現場経験豊富な講師陣がサポート

帝京平成大学

教員免許(情報、地歴、公民等)や
司書、学芸員等の資格取得可能！

東京福祉大学

教育・保育・福祉・心理の
専門家を養成

奈良大学

歴史のトビラを開く
「学びの旅」を始めよう。

日本大学

充実の4学部8学科とスクーリング
中・高教員免許取得も強い日大！

姫路大学

養護教諭を通信教育で取得可能！
幼稚園、小学校教員も目指せる！

法政大学

大手前大学

全科目完全自由選択制。
150の科目から自由に学べる。

京都芸術大学

インターネットのみでも卒業可能
差大で資格取得もめざせる

近畿大学

実務的な法律学修と司書資格取得。
社労士、税理士受験資格取得

星槎大学

特別支援教育・教育カウンセラー
環境・国際

創価大学

「日本語教師」資格が取得可能！
教員採用試験3500名の合格実績！

中部学院大学

「願の見える通信教育」で
福祉・心理の資格取得を目指す

東京未来大学

自宅受験で働きながら教員免許や
心理、経営の資格が取得可能

東北福祉大学

社会福祉士・精神保健福祉士、
認定心理士が取得できる！

日本女子大学

児童・食物・衣服・住居を
生活者の視点から学べる！

日本福祉大学

社会福祉士合格者数
12年連続全国No.1の実績

佛敎大学

伝統と実績。
取得可能な免許・資格数が最多

武蔵野美術大学

(PR)

eスクールで学ぶ。
自分らしく学ぶ。

早稲田大学人間科学部eスクール

幼・小・中・高・特支 全校種の教員免許を取得可能！
社会福祉士国家試験(第30回)新卒合格率50%

星槎大学 通信制課程 公共学専攻

九州保健福祉大学
通信教育部 社会福祉学部 臨床福祉学科

「小学校免許状」を取得
できる「日本初」の
通信教育課程。
67年の伝統と実績で「質の高い教育」を提供

玉川大学 教育学部教育学科
通信教育課程

在学生・卒業生のメッセージ
通信制大学で学んでいる方や、
卒業生の声を紹介しています

<必見>
こちらから
click

私立大学通信教育協会

加盟校一覧と学生募集情報

詳しくはこちらから >>>

当サイトについて

- ・会社概要
- ・プライバシーポリシー
- ・お問い合わせ
- ・サイトマップ



法政大学が社会人から選ばれる
5つの理由

明星大学

18免許種、4資格取得可、
正規教員採用者数は随一！

早稲田大学

インターネットで学ぶ人間科学
卒業率約6割、大学院進学者も多数

伝統ある美大の教育を
あらゆる人の身近なものに

北海道情報大学

経営と情報を基礎から学ぶ！
情報免許他教員免許も取得可能

短期大学(部)

大阪芸術大学短期大学部

これからの私に子供たちの笑顔を、
幼稚園教諭、保育士資格取得可

近畿大学短期大学部

実務的な法律と司書、社労士、税理士
等資格取得

聖徳大学短期大学部

幼稚園免許状・保育士の
ダブル取得が目指せる！

近畿大学九州短期大学

幼稚園教諭、保育士、医療事務等の
資格取得可！

自由が丘産能短期大学

「実践的な教育」と「学びやすさ」で
約6割の卒業率

東京福祉大学短期大学部

教育・保育・福祉・心理の
専門家を養成

大学院

京都産業大学大学院

経済学研究科と京都文化学研究科
仕事をしながら通信教育で学べます

星槎大学大学院

特別支援教育・教育カウンセラー
環境・国際

帝京平成大学大学院

情報エンジニアを育成する環境情報、
医療IT化に対応の医療情報2分野

東京福祉大学大学院

教育・保育・福祉・心理の
専門家を養成

佛教大学大学院

伝統と実績。
取得可能な免許・資格数が最多

明星大学大学院

日本で最初に開学した通信制大学院

九州保健福祉大学大学院

より高度な知識と、医療・保健・福祉
専門研究者の養成を目指す

京都芸術大学大学院

絵画・歴史・伝統文化・デザインを
東京でも学べる

聖徳大学大学院

教育現場の
リーダーを養成！

東北福祉大学大学院

個々の専門性を高め、より高度な
福祉探求への意欲に応えます。

日本大学大学院

きめ細かい個別指導で修了率の高い大
学院

〈PR〉

67年の伝統と実績で「質の高い教育」を提供します！
玉川大学 教育学部教育学科 通信教育課程

あなたの目的にあわせて各通信制大学の
入学案内資料を請求できます。(無料)

- 資料請求インデックス
- 大学名から選ぶ
- エリアから選ぶ
- 学問分野から選ぶ
- 取得できる教員免許から選ぶ
- 取得できる諸資格から選ぶ
- 取得できる受験資格から選ぶ

[▲TOPへ](#)

Copyright © 2021 LAND MARK, Ltd. All rights reserved.
情報・資料・画像等を許可なく複製、転用、配布などの二次利用することは固くお断りいたします。


琉球大学大学院教育学研究科(専門職学位課程)への現職教員派遣について

令和4年度の派遣について

沖縄県教育委員会では、琉球大学大学院教育学研究科院生派遣要綱に基づいて、現職教員の派遣を行っています。申し込みは、下記及び琉球大学教育学部大学院教育学研究科ホームページで詳細を確認し、所属長を通じて申請してください。

なお、市町村立小中学校については令和3年5月31日付け教人第425号にて、県立学校については令和3年6月1日付け教人第446号により各学校へ周知しています。

琉球大学大学院教育学研究科院生派遣要綱

 [琉球大学大学院教育学研究科院生派遣要綱 \(PDF:60KB\)](#)


提出書類

市町村立小中学校教員

1. 推薦順位表(別紙様式1) 教育事務所作成
2. 協議書(別紙様式2) 校長・市町村教育委員会作成
3. 入学願書及び教育実践概要(琉球大学大学院教育学研究科(専門職学位課程)学生募集要項の写し 申請者本人作成

県立学校教員

1. 協議書(別紙様式2) 校長作成
2. 入学願書及び教育実践概要(琉球大学大学院教育学研究科(専門職学位課程)学生募集要項の写し 申請者本人作成

 [琉球大学教育学部教職大学院ホームページ\(外部サイトへリンク\)](#)

提出期限

市町村立小中学校教員

1. 校長の市町村教育委員会への提出期限: 令和3年7月14日(水)
2. 市町村教育委員会教育長の所轄教育事務所への提出期限: 令和3年7月21日(水)
3. 教育事務所の教育庁学校人事課への提出期限: 令和3年7月28日(水)

県立学校教員

1. 校長の教育庁学校人事課への提出期限: 令和3年7月26日(月)

※受験を希望する申請者本人は入学願書及び教育実践概要を作成し、所属先の校長に対し、別紙様式2の作成について、事前に依頼すること。

お問い合わせ

沖縄県教育庁学校人事課(代表)
〒900-8571 那覇市泉崎1-2-2 行政棟13階(北側)
電話番号:098-866-2730